

市民フォーラム仙台 仙台市議会 市政活動報告

令和7年第4回定例会 代表質疑

2026年
新春号

仙台市議会議員
鈴木すみえ
(若林区)

鈴木すみえ 質問 こどもの命を守る次世代支援について

出生率低迷への認識と優先政策について本市としてどの程度の課題として受け止め、今後どこを優先的に政策の焦点として位置づけていくのか？

郡市長 本市・県の出生率低迷は、社会経済基盤・地域コミュニティ維持、こどもの豊かな育ちの観点から早急対応すべき課題。晩婚化・若年世代の経済不安・仕事育児両立課題等、様々要因があります。切れ目ない子育て支援、雇用・生活改善充実など、ライフステージに応じた総合支援を推進。ライフデザイン支援・働きやすい環境づくり・結婚支援・出産育児支援金等を実施。仙台でこどもを産み育てたい方が希望実現し自分らしく幸せに生きられるまちへ、全庁一丸で取り組みます。

若年世代への妊孕性情報提供・相談体制の課題認識と東京都の卵子凍結補助制度を本市で検討する考えはどうか？

こども若者局長 プレコンセプションケア(妊娠出産含むライフデザイン・健康管理)習得は大切です。小中高へ助産師派遣の思春期保健健康教育実施。区家庭健康課等で性と健康相談対応。理解促進へ一層の周知啓発が必要。若者と協働し取組推進します。東京都の卵子凍結補助制度について、様々事情ですぐ妊娠出産難しい方のニーズに対応した事業と受け止めます。国は令和8年度から都道府県対象にモデル事業実施予定。国動向・他都市実施状況の情報収集を行います。

鈴木すみえ 質問 学校給食無償化について

国との協議状況、財源措置見通し、実施時期への対応は？また、中学校給食の多子世帯負担軽減の段階的拡充はどうか？

郡市長 令和8年度からの小学校無償化は、国から制度設計未提示で国と地方の負担割合が焦点であり、多くの自治体で予算編成準備できず困惑しております。国主導政策として、保護者・自治体負担が生じないよう所要額全額を国負担すべきと考え、11月に指定都市市長会代表として国へ強く要望しました。小学校円滑実施が最優先ですが、中学校実現も含め、地方実情に即した制度設計・国の責任ある財政措置を他指定都市と連携し国に強く求めます。

鈴木すみえ 質問 教育現場の支援体制強化について

学校支援チーム創設の検討状況と教育局・こども若者局間の情報共有内容は？大規模校カウンセラー配置拡充、作業療法士・理学療法士活用の検討、スクベイ集金の現金化後の紛失事案を受け、事務負担軽減と運用安全性向上の取組はどうか？

教育長 いじめ対応で学校だけでは解決困難な事案が増加。深刻化前に法律・心理等複数専門家を派遣し多角的にアプローチする学校支援チーム設置を検討しています。関係団体と協議など必要調整を進めています。

こども若者局長 いじめ未然防止・早期発見に教育局との情報共有・連携は不可欠。現在、いじめ国調査データ・スクールカウンセラー相談実績の情報共有を進めています。効果検証に資する基礎資料として活用検討。教育局と連携密にし、いじめ防止対策に取り組みます。

教育長 スクールカウンセラーを全市立学校に週1日配置。相談支援件数増加傾向で体制充実に努めます。作業療法士等は鶴谷特別支援学校配置、他校訪問支援も実施。今後、教員向け研修講師活用を増やし教員指導力向上につなげる。スクベイ導入で集金・管理の事務負担は大幅軽減。業者支払いは口座振込手数料等が課題で現金対応が基本。今後、事務負担軽減・事故防止の観点から現金取扱いを減らせるよう検討する。

鈴木すみえ 質問 市バス運賃改定について

中長期的に市民にどのような便益をもたらすか？また、説明会参加者意見の整理・公表はどうか？

交通事業管理者 全路線赤字で収支改善が目的。運賃改定に加え、路線在り方検討・運賃体系見直し・資産利活用など踏み込んだ経営改善が不可欠。路線バスを次世代に引き継ぐことで責務を果たします。全説明会終了後、意見を取りまとめ、パブコメ結果とともに令和8年1月に議会報告・HP公表します。

高齢者・若年層への影響、中長期的公共交通維持向上の展望はどうか？

郡市長 公共交通は市民生活に欠かせない社会インフラ。高齢化進行で重要性は増す。学生向け通学定期せんだいバスFREE+導入等の施策展開、フィーダー化検討・自動運転実証実験にも取り組みます。地下鉄・路線バス・地域交通を組み合わせ、持続可能な公共交通ネットワーク確保に着実に取り組みます。



鈴木すみえ 質問

ツキノワグマ対策(約2億3,000万円)について



管理不全の土地、所有者不明地、高齢で管理継続が困難な土地への対策が課題。行政が相談を受け、助言、仲介、合意形成支援や調整を行える仕組み、行政サポート型の環境管理制度の検討とガバメントハンター制度導入についてはどうか？

環境局長 所有者同意の下で誘引木伐採を実施。他都市事例を収集し効果的仕組みを探ります。

熊捕獲には知識・経験が必要で養成に時間を要します。国支援内容や他都市事例を踏まえ、中長期的捕獲体制を検討します。

学校周辺の安全対策で、出没情報のリアルタイム配信、緊急時児童輸送協定(タクシー事業者)の統一基準はどうか？

教育長 まなびポケットで速やかに保護者連絡。保護者引渡しや臨時休校時、迎えに来られない場合はタクシーチケット利用を想定。学校と教育局が一体対応する旨を示します。

鈴木すみえ 質問

火災予防条例改正(簡易サウナ・林野火災)について

簡易サウナの安全対策の伝達方法、林野火災注意報のデジタル型通知体制強化はどうか？

消防活動強化区域等での大規模火災防止の取組はどうか？

消防局長 HP・SNS広報に加え、リーフレットを作成し販売事業者・キャンプ場運営者へ配布協力を求め、速報性の高いデジタルツールを活用。県・近隣市町村と連携し実効性ある仕組みとします。

即時多部隊投入等の警防計画を策定。解除地域も消防団と連携した訓練を実施します。

鈴木すみえ 質問

身寄りのない患者の支援について

医療・福祉・司法・金融機関が連携し、金銭管理・死後事務等に円滑対応できる仕組みの構築はどうか？

健康福祉局長 内容に応じ関係部署が連携対応。医療機関向けに相談窓口を整理・共有し、一層の連携に取り組みます。

鈴木すみえ 質問

国際センター駅北地区複合施設(建設費548億円)について

今後の物価変動リスク管理、上限設定はどうか？

文化観光局長 物価動向予測は難しく上限設定は困難であり、設計内容・費用精査、コンストラクションマネジメントでコスト縮減に努めます。

市債425億円等の市財政への影響予測と縮減策はどうか？

財政局長 実質公債費比率は4.9%(早期健全化基準25%を大幅下回る)。投資的経費全体の上振れ懸念もあり、財政指標を注視しつつ、仕様精査や改修計画年次調整など普通建設事業全体を適切管理します。

2,000席ホール規模の妥当性、需要想定信頼性と、運営経費年間約18億円の算定根拠、精密試算時期はどうか？

文化観光局長 令和2年需要調査後もデータ収集・業界ヒアリングで市場動向把握。他都市類似施設や市内施設利用状況を参考に稼働率・入場率を見込んでます。市場動向把握に引き続き努めます。

運営経費の算定根拠と精密試算時期について、現時点で正確算出は難しく、類似施設費用を参考にしました。実施設計段階で設備仕様を精査し、管理運営・事業展開詳細検討と並行して実態に照らした積算を行います。

郡市長 未曾有の災害を文化芸術で乗り越えた仙台ならではの施設であり、未来の成長に欠かせません。事業展開イメージ、全体コスト、財源確保等を様々な手法で情報発信し理解を得ながら着実に整備します。

鈴木すみえ 質問

補正予算・物価高騰対策(約2億7,400万円)について

国の業務改善助成金への上乗せ支援は、申請タイミングを逃した事業者が対象外になる。小規模事業者ほど制度利用が難しい構造があるがその認識は？申請サポートやワンストップ体制の整備と、事業終了後の効果検証の設計はどうか？

経済局長 国制度には条件があるが、労働局と連携し周知広報に取り組み、産業振興事業団の相談窓口「オーエン」で中小企業診断士等がワンストップ対応。またアンケート・ヒアリングで定性効果を確認。優良事例は市HPで紹介しています。

鈴木すみえ 質問

せんだい生活応援ポイント(15億円)について

デジタル弱者(高齢者・障害者等)への対応で、町内会や民生委員との連携はどうか？商店街・個人商店での利用環境整備はどうか？

市民局長 商業施設での相談会、区役所ブース設置に加え、市民センター・地域包括支援センターへ情報共有します。経済局と共に商店街へ直接説明し、店舗拡大に取り組みます。

連絡先

●仙台市議会議員 鈴木 すみえ

〒984-0057 仙台市若林区三百人町96-2

TEL: 022-797-0331 FAX: 022-797-0332

●市民フォーラム仙台

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1

Eメール sumichan5963@gmail.com

